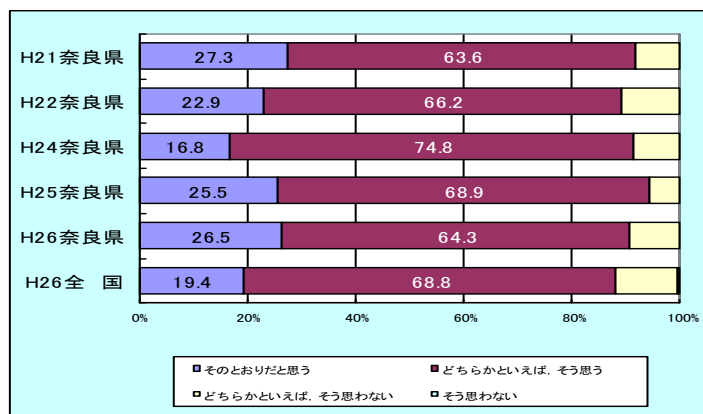
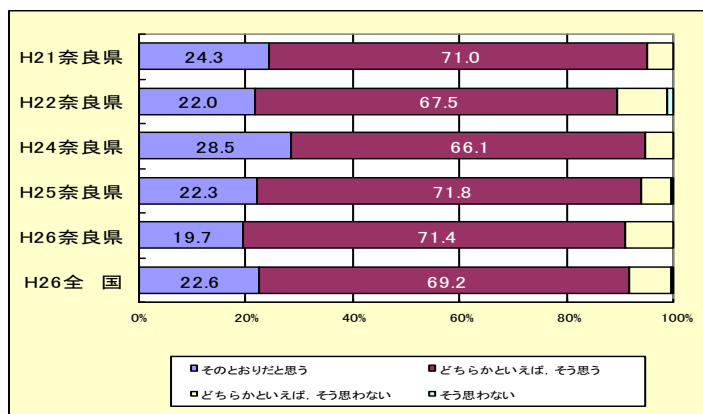


# 学校質問紙調査結果から

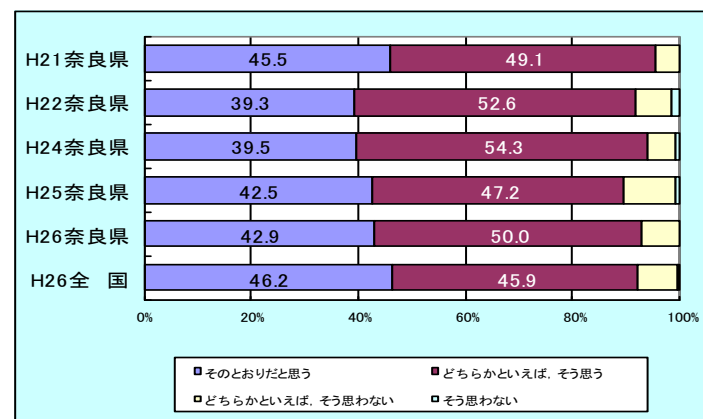
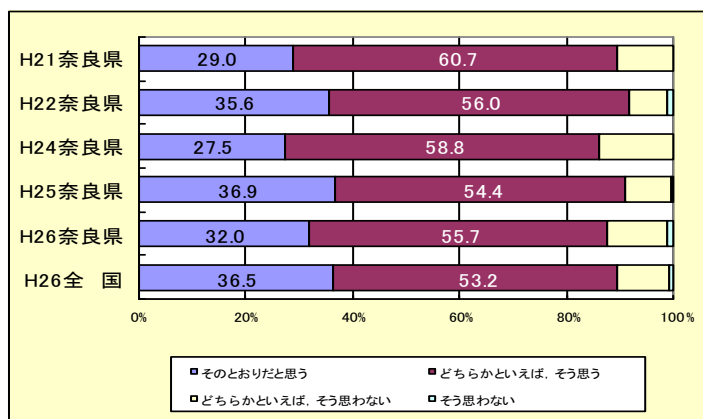
## 児童生徒に関する設問

熱意をもって学習している」「授業中の私語が少なく、落ち着いている」「礼儀正しい」と肯定的にとらえている小学校の割合は、全国平均を上回っている。また、自校の児童生徒が「授業中の私語が少なく、落ち着いている」と肯定的にとらえている中学校以外は、平成25年度より減少している。

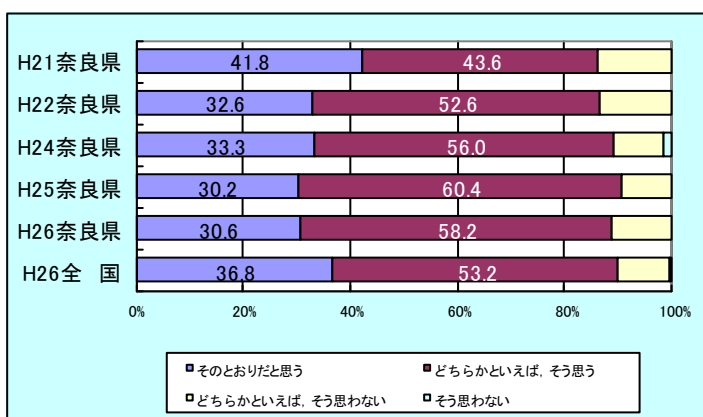
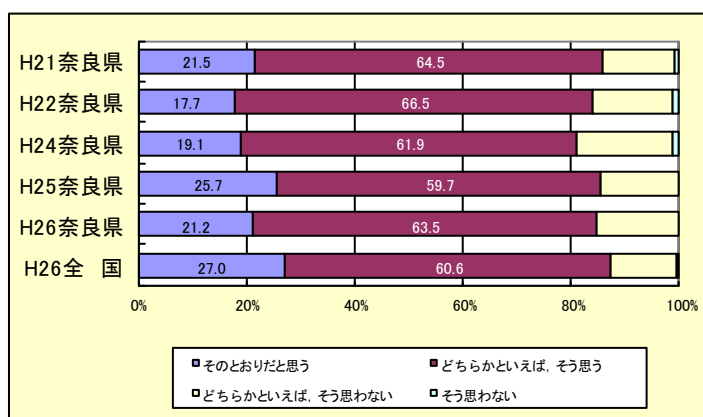
### 児童生徒は、熱意をもって学習している



### 児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いている



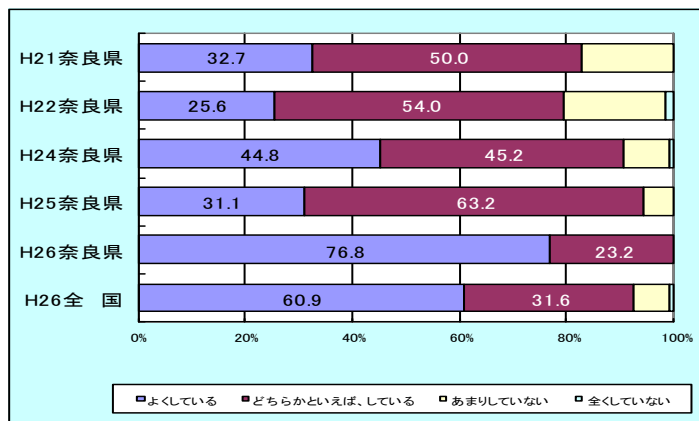
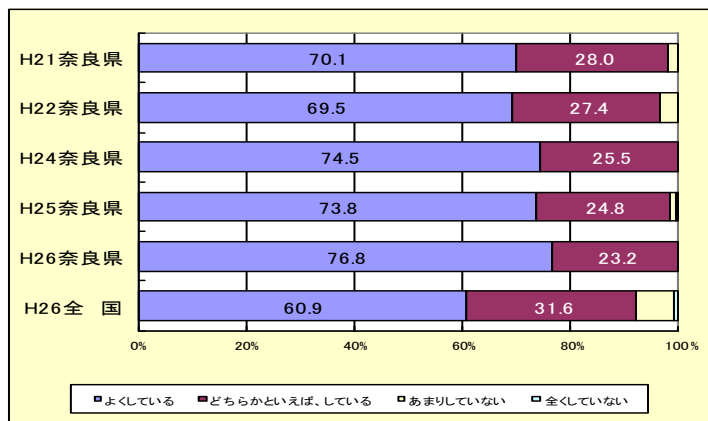
### 児童生徒は礼儀正しい



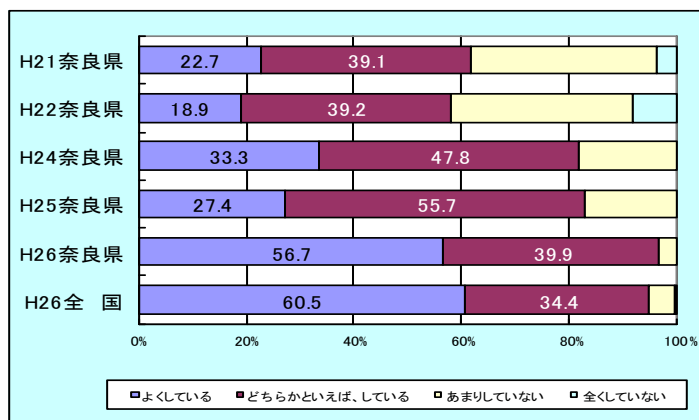
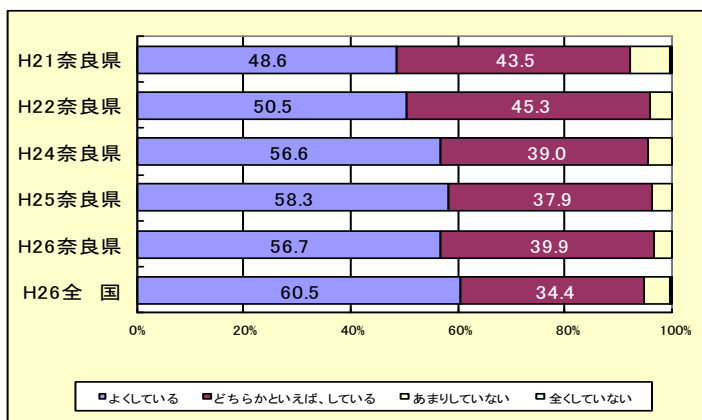
## 教員研修に関する設問

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修は、特に小学校において積極的に行われている。模擬授業や事例研究などを行っている学校の割合は小学校で平成25年度より増加し、全国平均を上回っている。授業研究を伴う校内研修を行った学校の割合は、小・中学校ともに全国平均を下回っている。特に中学校においては、年間実施回数が2回以下の学校が約29%あり、全国と比べても多い。

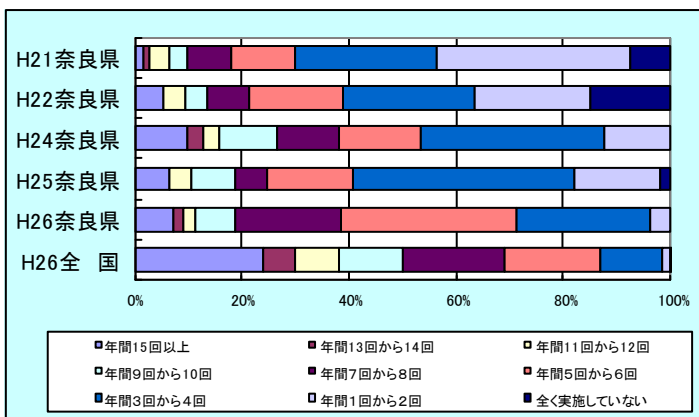
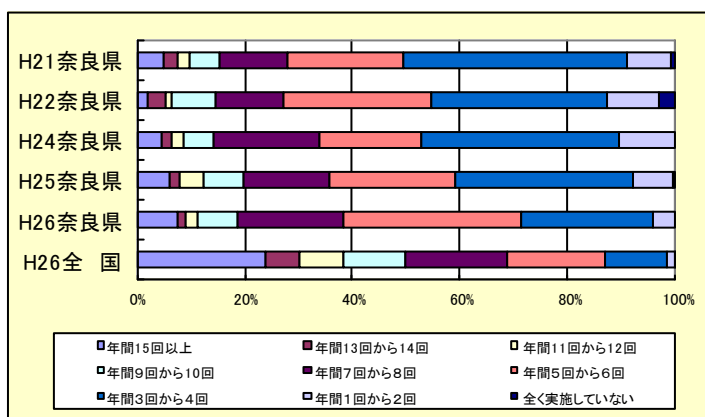
### 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っている



### 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っている



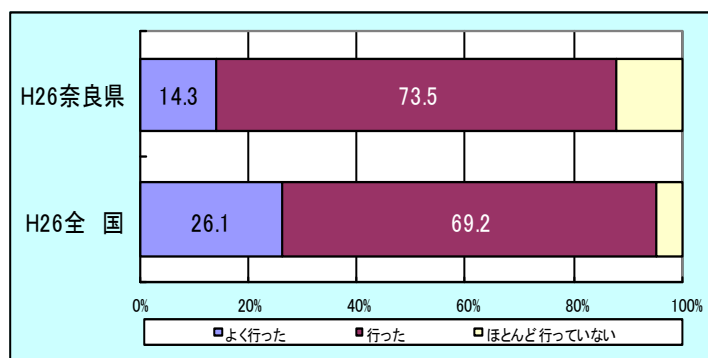
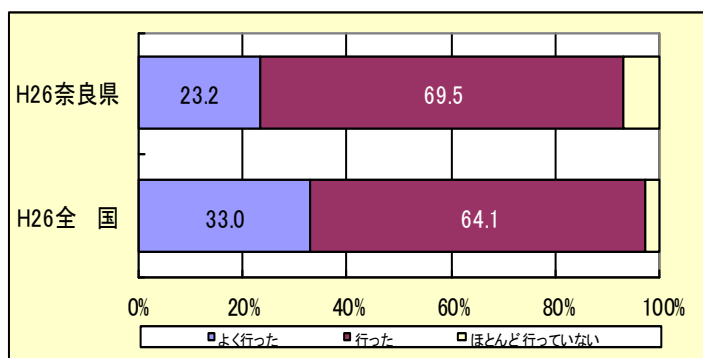
### 授業研究を伴う校内研修を前年度、何回実施しましたか



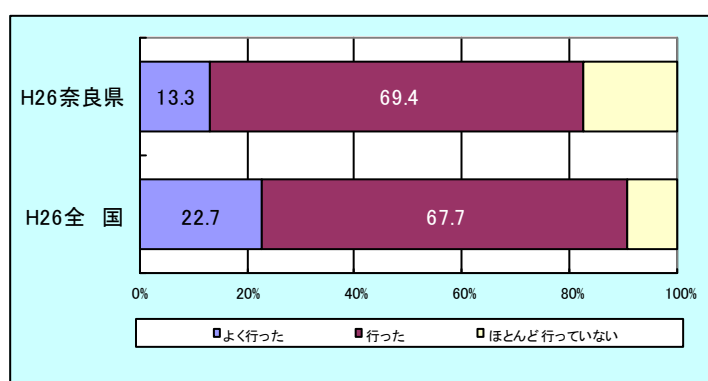
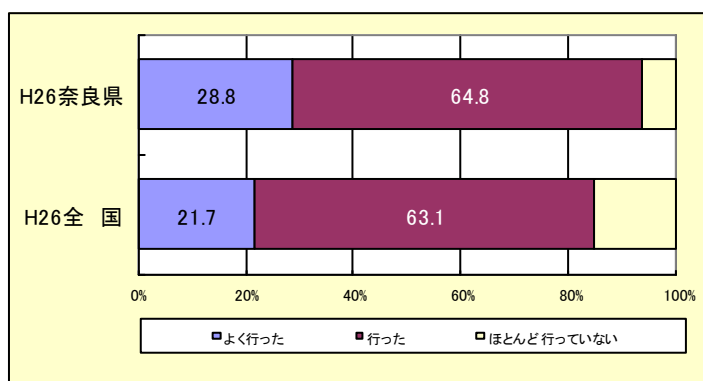
## 調査結果の活用等に関する設問

全国学力・学習状況調査の結果の活用等に関しては、小学校において全国平均を上回っている項目がみられるが、中学校においては全国平均を下回っている。

平成 25 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行った



平成 25 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した



平成 25 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った（ホームページ、学校だより、保護者会等含む）

